

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

集計結果 令和3年5月20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	83%	16%	0%	0%	公共施設等も活用している。基準よりも広いスペースで申請している
	2	職員の配置数は適切であるか	83%	16%	0%	0%	利用者の状況に合わせて配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	16%	16%	66%	0%	建物の構造上適切でない箇所がある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50%	50%	0%	0%	月に1回職員会議を開いている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50%	16%	33%	0%	更に反映できるよう努力したい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	50%	33%	0%	17%	ホームページにて評価・公開を行っている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16%	50%	16%	16%	検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	66%	33%	0%	0%	今後も、職員が希望する研修・法人内研修に対応し、必要と思われる研修には参加していく。法人内研修には職員年1回参加できるように配慮していく
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	33%	16%	0%	聞き取りを実施し、職員会議を通じて希望や要望が達成できるように計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	33%	16%	0%	現在よりも詳細に行っていききたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50%	16%	16%	16%	起案後、活動前ミーティングにて確認を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	0%	16%	0%	活動前ミーティングにて行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	83%	16%	0%	0%	営業時間に応じて、個々の課題を行える時間を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	50%	0%	0%	個々に興味・関心を持った活動、体調に配慮し取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83%	0%	0%	16%	活動前ミーティングにて行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50%	33%	16%	0%	退勤時間が異なる為、翌日ミーティング時に職員間で情報共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	83%	16%	0%	0%	確実に記録に残し、会議時に検証・改善に繋げている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	66%	16%	16%	0%	聞き取り・会議を通じて見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	33%	33%	16%	16%	継続して行っていく。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	0%	会議には適した職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83%	16%	0%	0%	年度初め、また必要に応じ適時情報交換を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	16%	33%	33%	16%	該当利用者いない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33%	33%	33%	0%	必要に応じ該当する時には連絡する。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	66%	0%	33%	0%	要請があれば行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	16%	33%	0%	今後研修等の参加を検討したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16%	33%	50%	0%	様々な場所に外出し、公園等では遊具の共有を行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	83%	0%	16%	0%	法人通所支援事業所として管理者1名参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	83%	16%	0%	0%	連絡帳や送迎時に報告を行い共通理解を心がけている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50%	50%	0%	0%	連絡帳や送迎時に家庭での様子をお聞きし、必要時には情報提供を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	66%	16%	16%	0%	契約時に説明を行い、変更時には別紙等で説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	83%	0%	16%	0%	相談時は対面・電話等で応答している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	16%	16%	66%	0%	今後、今以上に行事等を企画し参加を呼びかけ、保護者同士情報提供の場を設けていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	66%	33%	0%	0%	気づかれた点については遠慮なく伝えて頂いている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	16%	33%	0%	広報誌を定期的に発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	83%	16%	0%	0%	記録の管理等行っているが、職員間の会話の内容等にも十分に注意していく。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	83%	16%	0%	0%	児童に適した伝達手段・方法を行い、保護者には連絡帳や送迎時等直接的な対応にも配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	16%	50%	33%	0%	今年度は、コロナウィルスの為、自粛している

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	66%	0%	16%	16%	マニュアルを策定・適時改善し、各職員・保護者に配布し周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	50%	16%	33%	0%	職員間では定期的に訓練を行っている。利用者を含めた訓練も定期的実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	0%	外部研修に参加し、職員会議にて内部研修の機会を設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	50%	16%	16%	0%	該当利用がない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	83%	16%	0%	0%	保護者からも指示をいただき行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83%	0%	0%	16%	月1回会議内で報告を行い会議録に記載し全職員共有できるようにしている。